

米株反発。世界的な貿易摩擦の緩和期待とトルコリラ連日買戻しを好感

◆マーケットの動き：

米中貿易協議の再開期待、トルコリラ連日買戻し

米株反発。米中貿易協議が今月22-23日に開催との報道受けボーイング等の資本財が、また好決算の小売大手ウォルマートが相場けん引。トルコリラは先週10日の急落前水準へ迫る\$1=5.83リラと連日買戻し。アルバイラク財務相による資本規制の否定を好感。但し米牧師開放問題は進展なし、米国との政治的対立は激化へ。

◆本日の注目点：

米景気持続性の鍵、消費者センチメント

好調な米国景気をけん引する個人消費、その持続性を見極めるべく8月ミシガン大学消費者信頼感に注目。過去、景気の現況（7月114.4：6月116.5）と将来見通し（同87.3：86.3）の乖離は景気循環の転換点として機能、足元を楽観し先行きにはやや慎重という、ベストな組み合わせを示し景気の持続性を示すか注目。（徳岡）

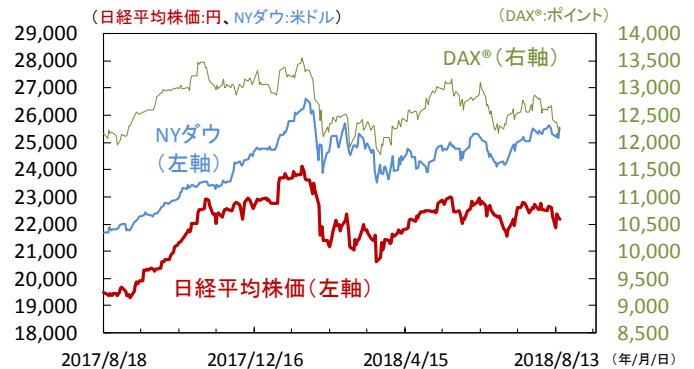
主要金融市場の動き

株式	(単位:ポイント)	8月16日	8月15日	前日差
日本	日経平均株価(円)	22,192.04	22,204.22	-12.18
	- CME日経平均先物(円)	22,270.00	22,000.00	270.00
	TOPIX(東証株価指数)	1,687.15	1,698.03	-10.88
米国	NYダウ(米ドル)	25,558.73	25,162.41	396.32
	S&P500	2,840.69	2,818.37	22.32
	ナスダック総合指数	7,806.52	7,774.12	32.41
ドイツ	DAX®指数	12,237.17	12,163.01	74.16
10年国債利回り	(単位:%)	8月16日	8月15日	前日差
日本		0.100	0.095	0.005
米国		2.867	2.863	0.004
ドイツ		0.320	0.304	0.016
オーストラリア		2.556	2.579	-0.023
為替(対円)	(単位:円)	8月16日	8月15日	前日比%
米ドル		110.90	110.74	0.14
ユーロ		126.17	125.64	0.42
- ユーロ(対米ドル)		1.1377	1.1345	0.28
オーストラリアドル		80.53	80.17	0.44
インドルピー		1,5807	1,5845	▲0.24
ブラジルレアル		28.402	28.349	0.19
トルコリラ		18.986	18.453	2.89
商品	(単位:米ドル)	8月16日	8月15日	前日差
原油 WTI先物(期近物)		65.45	65.01	0.44

注) CME: シカゴ・マーカンタイル取引所。CME日経平均先物は円建て契約で、単位:ポイント。表中の数値は作成時点の数値であり、掲載時点の数値とは一致しない場合があります。前日差は原数値の比較であり、表記の数値とは四捨五入の関係で合致しない場合があります。本資料は、作成時点でBloombergにおける情報が更新されていない場合、数値を記載できないことがあり、その場合、「N/A」と表示しています。また、取引所が休場であっても、Bloombergにおいて数値が掲載されている場合は、当該数値を記載していることがあります。

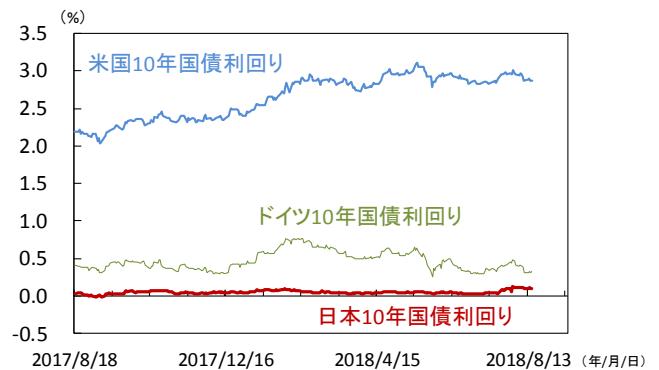
出所) Bloombergより当社経済調査室作成

主要国株式の動き



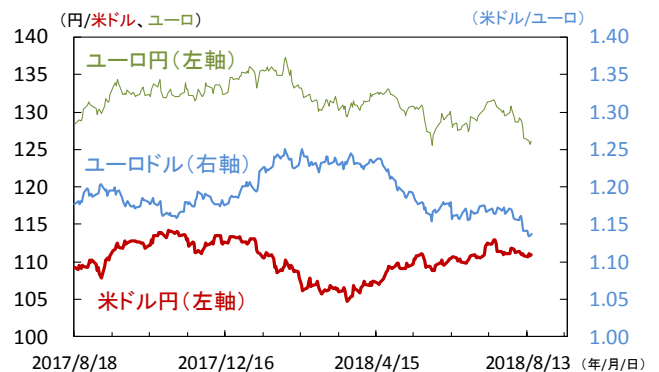
- 米ライトハイザー通商代表部代表は、NAFTA（北米自由貿易協定）交渉の数日中の合意に期待と発言、来週は米中協議もあり貿易摩擦改善が株式市場のテーマとの声も。

主要国金利の動き



- 米10年国債利回りは、トルコに追加制裁を警告した米ムニューシン財務長官発言受け膠着。パウエルFRB（連邦準備理事会）議長は24日ジャクソンホールで講演と発表。

主要通貨の動き



- トルコリラ（対ドル）続伸。同国財務相はこの日投資家と電話会議、参加の弊社エコノミストは市場対話を重視する姿勢を評価も内容は希薄と指摘、依然予断許さずか。

注) 上記3図の直近値は2018年8月16日

出所) Bloombergより当社経済調査室作成

本資料に関してご留意頂きたい事項

- 本資料は、投資環境等に関する情報提供のために三菱UFJ国際投信が作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。販売会社が投資勧誘に使用することを想定して作成したものではありません。
- 本資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 本資料は信頼できると判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。
- 各ページのグラフ・データ等は、過去の実績・状況または作成時点での見通し・分析であり、将来の市場環境の変動や運用状況・成果を示唆・保証するものではありません。また、税金・手数料等を考慮していません。
- 本資料に示す意見等は、特に断りのない限り本資料作成日現在の三菱UFJ国際投信戦略運用部経済調査室の見解です。また、三菱UFJ国際投信が設定・運用する各ファンドにおける投資判断がこれらの見解に基づくものとは限りません。

本資料中で使用している指数について

「日経平均株価」に関する著作権、知的所有権、その他一切の権利は日本経済新聞社に帰属します。
TOPIX（東証株価指数）に関する知的財産権その他一切の権利は東京証券取引所に帰属します。
ドイツ「DAX®」：本指数は、情報提供を目的としており、売買等を推奨するものではありません。



三菱UFJ国際投信

三菱UFJ国際投信株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第404号
加入協会：一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会